名瀬保健所感染症情報

第15週報（令和８年４月６日～４月12日）

【１類～５類全数報告疾患】

・　報告なし

【５類定点報告疾患】

疾患名	名瀬保健所管内		奄美大島	喜界島
	１定点当たり	定点総数: 5	定点数: 4	定点数: 1
インフルエンザ	1.00	5	3	2
COVID-19	0.00	0	0	0
急性呼吸器感染症（ＡＲＩ）	30.00	150	116	34

疾患名	名瀬保健所管内		奄美大島	喜界島
	１定点当たり	定点総数: 3	定点数: 2	定点数: 1
RSウイルス感染症	0.00	0	0	0
咽頭結膜熱	0.00	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	1	1	0
感染性胃腸炎	0.33	1	0	1
水痘	0.00	0	0	0
手足口病	0.00	0	0	0
伝染性紅斑	0.00	0	0	0
突発性発しん	0.00	0	0	0
ヘルパンギーナ	0.00	0	0	0
流行性耳下腺炎	0.00	0	0	0

注意

鹿児島県内において、令和8年の麻しんの報告数が28例となりました。
【令和8年4月13日時点】
（鹿児島県：2008年の統計開始以降最多）

急な全身性の発疹や発熱などの麻しん（はしか）が強く疑われる場合や麻しん患者との明らかな接触があった場合には、必ず事前に医療機関へ連絡の上、指示に従って受診してください。

医療機関を受診の際は、感染拡大防止のため、マスクを着用し、公共交通機関の利用は避けてください。

麻しんに対する最も有効な予防策は、ワクチン接種です。定期予防接種をまだ受けていない方は、かかりつけ医に相談し、早めに受診しましょう。予防接種歴が分からない、麻しん（はしか）にかかったかどうか分からない場合は、抗体検査やワクチン接種の検討をしてください。